

この素晴らしさにふれて一人はほんとうの愛を知る。



ふとした出逢いが、
運命の始まりだった。
ほんとうの愛を
教えてくれたひととは
もう、いない……。

DOLBY STEREO
IN SELECTED THEATRES

スター誕生

オリジナル完全版★ドルビーステレオ方式上映

*A Star
is Born*



ジュディ・ガーランド/ジェームズ・メイスン

ジャック・カーソン/チャールズ・ビックフォード/トム・スーナン/ルシー・マーロー

監督★ジョージ・キューカー

製作★シドニー・ラフト/音楽★ハロルド・アレン/アイラ・ガーシュイン/音楽監督★レイ・ハインドーフ

脚色★モス・ハート/撮影★サム・リーヴィット

カラー作品★シネマスコープ/ワーナー・ブラザース映画 FROM WARNER BROS. A WARNER COMMUNICATIONS COMPANY

Judy Garland James Mason

A STAR IS BORN

The Story by JACK CARSON CHARLES BICKFORD Screen Play by MOSS HART
Musical Score by HAROLD ARLEN Lyrics by IRA GERSHWIN Based on the Story by RAY HENDORFF Produced by SIDNEY LUFT

Color by Technicolor® Cinemascope® DOLBY STEREO Directed by GEORGE CUKOR

この喜び、この涙、この感動を……現代に生きるすべての女性に贈りたい。

★かいせつ

主演はジュディ・ガーランド。世界中の人々に深い感銘と夢を与えてくれた「オズの魔法使」で、ジュディが一気にハリウッドのスタアダムに踊り上がったのは、わずか17歳の時であった。それから、その後の不運と破乱に満ちた人生の中で、最も輝きを放ち、最も女優として開花した時の作品が、この「スタア誕生」なのである。

「スタア誕生」は1955年5月27日から東京宝塚劇場(旧アーニーバイル劇場)の開場と同時にロードショウが行われ、約1ヶ月のロングランで新記録をおさめた——あれから30年、今回は2時間35分の旧版に、新たにオリジナル部分に加えられ2時間58分として、しかもジュディのミュージカル部分を配慮してドルビーステレオ方式で公開される。また、画面は現在あまり見られなくなった横長サイズのシネマスコープである。



★ストーリー

果てしない夢を抱かせてくれる輝くばかりのハリウッドの夜景。その映画基金募集のための「スタアのタベ」に、ナンバーワンスタア、ノーマン・メイン(ジェームズ・メイソン)が酔っ払って表われた。舞台上では前座のショーが行われ、彼はそこへ浮かれ出てしまうのだが、そこで歌っていたエスター(ジュディ・ガーランド)の機転で、その場をとりなすことができた。ノーマンは、そんなエスターの才能に惚れ、強引に映画界入りをするのだった。ノーマンの情熱に負け、撮影所入りしたエスターは、ヴィッキ・レスターという芸名でミュージカル映画に出演し、大好評を博し、一夜にしてスタアの座を手に入れた。やがてノーマンと結婚、最高に幸福な時を迎えた。しかし、ノーマンは相変わらず酒に溺れる毎日を送り、次第にそのスタアの地位を失ってしまう。その逆に、ヴィッキは次々に成功をおさめ、遂には、ハリウッドスタアとして最高の栄誉である、アカデミー賞を受賞し、本当の意味でスタアの座を手に入れることになるのだが——



DOLBY STEREO
IN SELECTED THEATRES

スタア誕生

ドルビーステレオ方式上映



★ジュディ・ガーランド

大柄でもなく、特に美人というわけでもないが、目鼻の大きく可愛らしい容貌——彼女こそMGMミュージカルのシンボルであった。1922年ミネソタ州に生まれる。3歳で初舞台を踏み、36年、13歳でMGMと契約。彼女の存在を決定したのは何と云っても、39年の「オズの魔法使」である。映画の記録的ヒットに加えて主題歌「虹の彼方へ」も大ヒット。これによってアカデミー特別賞を受賞し、一躍スタアとなった。41年に18歳の若さで結婚したが、43年に離婚。44年の「若草の頃」の大ヒットで、この監督のピンセント・ミネリと結婚、46年にライザ・ミネリを生んだ。続くミネリ監督の「The Clock」でシリアスな役をこなして新境地を開くが、一方ミネリとの結婚生活がうまくゆかず50年に離婚。この頃から私生活が乱れたものの、52年にシドニー・ラフトと結婚。彼のプロデュースによるこの作品は4年ぶりのカムバックとあって、凄まじい熱の入れようだった。だがそれ以来映画にはあまり出演せず、キャバレーやコンサートでのショーを中心として活動。60年のはじめに「愛の奇跡」などに出演したのが、スクリーンでの最後の華やかさだった。その後2度の結婚を繰り返し、69年に急死した。死因は睡眠薬の飲み過ぎということだが、さまざまな意味で大スタアであったことは、間違いない。戦時中に絶頂期を迎えたために、日本未公開作品が多い。《主な作品》「ブロードウェイ」④「イースター・パレード」④⑧「ニュールンベルグ裁判」⑥

★監督ジョージ・キューカー

ハリウッドの黄金時代を代表する監督のひとり。「フィラデルフィア物語」④のキャサリン・ヘッパーン、「ガス燈」④のイングリット・バーグマンなど、女優の魅力を引き出す演出力には定評がある。1899年生まれ。はじめはブロードウェイの舞台俳優として活躍するが、のちに製作スタッフの一員として映画界に入る。30年に「西部戦線異常なし」のダイアローグを担当して実力を認められた。翌31年に共同監督として「雷親父」を演出、翌32年に「心汚されし女」で監督として1本立ちする。以来、第一線級の監督として数多くの作品を世に送り出した。64年の「マイ・フェア・レディ」でアカデミー監督賞を受賞。75年には米・ソ合作の「青い鳥」。そして81年にはジャクリーン・ピセットの依頼で、82歳という映画史上最高齢の監督として「ベストフレンド」を演出。その円熟した構成は大きな話題を集めたが、日本公開の82年にこの世を去った。《主な作品》「素晴らしき休日」③⑧「女の顔」④①「魅惑の巴里」⑤⑦「わが恋は終りぬ」⑥⑩「チャップマン報告」⑥②「アレキサンドリア物語」⑥⑨

近日ロードショウ!

特別鑑賞券 一般 ¥1200 / 学生 ¥1100 (当日 一般1500円 / 学生1300円 の処) 発売中!

コマ劇場前
ジョイバック
ビル2F

歌舞伎町 シネマ 1

(209)
5032

上映時間

連日 11:10 2:40 6:20